



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月30日

上場会社名 日本精化株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4362 URL <https://www.nipponseika.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 浩史  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 大倉 善弘 TEL 06-6231-4781  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	33,531	△9.0	4,197	△17.0	4,452	△17.4	3,327	△18.4
2023年3月期	36,838	10.1	5,057	3.6	5,389	5.1	4,079	17.5

（注）包括利益 2024年3月期 3,920百万円（△18.9%） 2023年3月期 4,836百万円（55.1%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	146.40	—	7.2	7.7	12.5
2023年3月期	174.42	—	9.2	9.7	13.7

（参考）持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	59,450	47,559	78.5	2,074.07
2023年3月期	56,672	46,101	79.9	1,984.58

（参考）自己資本 2024年3月期 46,647百万円 2023年3月期 45,266百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	6,278	△634	△2,545	10,937
2023年3月期	1,439	△1,779	△3,320	7,766

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	28.00	—	29.00	57.00	1,323	32.7	3.0
2024年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	1,586	47.8	3.5
2025年3月期(予想)	—	37.00	—	37.00	74.00		48.2	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	17,000	5.1	2,250	14.8	2,250	6.0	1,600	6.7	71.14
通期	35,700	6.5	4,800	14.3	4,900	10.0	3,450	3.7	153.40

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2024年3月期	25,372,447株	2023年3月期	25,372,447株
2024年3月期	2,881,540株	2023年3月期	2,563,350株
2024年3月期	22,729,533株	2023年3月期	23,388,950株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	17,149	△1.8	2,708	△15.8	3,585	△14.3	2,943	△12.7
2023年3月期	17,463	11.5	3,215	9.7	4,183	6.7	3,370	13.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	129.49	—
2023年3月期	144.08	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	51,712	36,461	70.5	1,621.16
2023年3月期	48,682	35,731	73.4	1,566.52

(参考) 自己資本 2024年3月期 36,461百万円 2023年3月期 35,731百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

当社は、2024年5月14日（火）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、同日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(表示方法の変更) .....	10
(セグメント情報) .....	10
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、内需に弱さがみられるものの、インバウンド需要は新型コロナ感染拡大前を上回る水準に転じるなど、全体では緩やかな景気回復が続いております。一方、海外経済は、ウクライナ・中東情勢不安の長期化による世界的な資源・エネルギー価格の高騰、米国経済にも減速の動きが見え始めており、引き続き欧州経済の低迷、不動産不況の継続による中国経済の停滞など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような事業環境のなかで、当社グループは経営基盤の更なる強化に取り組むとともに、収益拡大への貢献が期待できる品目への選択と集中を推進してまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は335億3千1百万円（前期比9.0%減）となりました。また、利益面は営業利益41億9千7百万円（同17.0%減）、経常利益44億5千2百万円（同17.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は33億2千7百万円（同18.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

#### ① 機能性製品

当セグメントにおきましては、この結果、売上高は261億9千5百万円（前期比7.9%減）となりました。セグメント利益（営業利益）は36億3百万円（同13.4%減）となりました。

（参考）

（単位：百万円）

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	対前年度 増減額	対前年度 増減率
ビューティケア	7,169	7,936	767	10.7%
ヘルスケア	5,658	5,829	170	3.0%
ファインケミカル	7,054	5,202	△ 1,851	△ 26.2%
トレーディング	8,567	7,229	△ 1,338	△ 15.6%
売上高 合計	28,448	26,195	△ 2,252	△ 7.9%
ビューティケア	1,946	2,193	248	12.7%
ヘルスケア	700	449	△ 251	△ 35.9%
ファインケミカル	1,241	640	△ 601	△ 48.4%
トレーディング	275	321	47	17.0%
営業利益 合計	4,161	3,603	△ 558	△ 13.4%

（ビューティケア）

化粧品用ウールグリース誘導体の販売減少のマイナス要因はありましたが、海外向けの化粧品用機能性油剤は、サステナブル対応の原料で主に欧米からの需要が増加したほか、化粧品用リン脂質素材、生理活性物質などは、国内の需要が堅調に推移し、前年度比で増収増益となりました。

（ヘルスケア）

医薬品用リン脂質については、ギリアド・サイエンズ社とのアライアンスに基づく新プラントのテスト生産が完了し、下期から商業生産を開始しました。一方で、新プラントの減価償却費の増加により営業利益は前年度比で減少致しました。

（ファインケミカル）

海外向け飼料用コレステロールの販売減少、中国での需要減による脂肪酸アマイドの販売減少、さらには将来に向けての事業効率化を図り、選択と集中を推進していく中での終売による販売減少の影響もあり、全体としては減収減益となりました。

#### ② 環境衛生製品

当セグメントにおきましては、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけ変更以降、感染症対策製品において想定以上の市場縮小と在庫調整の影響もあり、手指消毒剤の販売が大幅に減少致しました。この結果、売上高は70億8千3百万円（前期比12.3%減）、セグメント利益（営業利益）は4億8千7百万円（同34.4%減）となりました。

#### ③ その他

その他の事業の売上高は2億5千2百万円（前期比20.3%減）、セグメント利益（営業利益）は1億6百万円（同29.8%減）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の総資産は前連結会計年度（以下「前期」という。）に比べ27億7千8百万円増加し、594億5千万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加などにより流動資産が24億4千万円増加し、機械装置及び運搬具の増加などにより固定資産が3億3千7百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度の負債は前期に比べ13億1千9百万円増加し、118億9千1百万円となりました。これは主として、未払法人税等の増加などにより流動負債が18億2千2百万円増加した一方、繰延税金負債の減少などにより固定負債が5億2百万円減少したことによるものであります。

当連結会計年度の純資産は前期に比べ14億5千8百万円増加し、475億5千9百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する当期純利益の計上33億2千7百万円及び配当金の支払14億6千万円などにより株主資本が9億5千8百万円増加し、為替換算調整勘定の増加などによりその他の包括利益累計額が4億2千3百万円増加したことなどによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期に比べ31億7千1百万円増加し、109億3千7百万円となりました。なお、当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況と主な内訳は以下のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べ48億3千8百万円収入が増加し、62億7千8百万円の収入となりました。その主な内訳は、税金等調整前当期純利益48億6千7百万円及び減価償却費14億3千6百万円の計上による資金の増加、法人税等の支払による資金の減少12億6千6百万円によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べ11億4千5百万円支出が減少し、6億3千4百万円の支出となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による資金の減少8億5千1百万円によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べ7億7千5百万円支出が減少し、25億4千5百万円の支出となりました。その主な内訳は、配当金の支払いによる資金の減少14億6千万円及び自己株式の取得による資金の減少9億8千6百万円によるものであります。

## (4) 今後の見通し

当社グループは、引き続き経営基盤の更なる強化に取り組むとともに、収益拡大への貢献が期待できる品目への選択と集中を推進し、2025年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高357億円（当期比6.5%増）、営業利益48億円（同14.3%増）、経常利益49億円（同10.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益34億5千万円（同3.7%増）を見込んでおります。

なお、業績予想における主な為替レートは、1米ドル=140円、1ユーロ=150円を前提としております。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主価値の増大を図ることを基本方針とし、株主の皆さまへの利益還元を重要な課題のひとつと考えております。株主還元につきましてはDOE（連結純資産配当率）3.5%を目安とし、配当水準の向上と安定化を目指します。

内部留保資金については、大規模災害や感染症の蔓延など不測の事態への備えとして確保しつつ、新製品の開発、生産能力の増強、デジタル化及びサステナビリティの推進など、さらなる成長に向けた基盤構築を推進するため有効に投資していく方針であります。これらの投資が将来、収益の向上をもたらす、株主の皆さまへの利益還元につながるものと確信しております。

上記の方針に基づき、当期の期末配当金は、1株当たり35円とさせていただきます。この結果、年間配当金は70円、連結配当性向は47.8%となります。また、次期の年間配当金は、1株当たり74円を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の議論の深まりや同業他社のIFRS採用状況等を鑑みて、IFRSの導入を検討していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,937,431	12,856,349
受取手形及び売掛金	8,855,955	9,172,984
商品及び製品	4,001,642	4,394,633
仕掛品	2,290,016	2,207,743
原材料及び貯蔵品	4,718,263	3,204,200
その他	788,202	195,993
貸倒引当金	△695	△611
流動資産合計	29,590,815	32,031,293
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,960,944	15,207,334
減価償却累計額	△8,223,518	△8,718,823
建物及び構築物(純額)	6,737,425	6,488,511
機械装置及び運搬具	14,401,503	16,201,121
減価償却累計額	△13,115,866	△13,493,090
機械装置及び運搬具(純額)	1,285,637	2,708,030
土地	3,719,989	3,719,989
建設仮勘定	1,794,239	754,016
その他	3,535,871	3,719,933
減価償却累計額	△2,845,786	△2,989,343
その他(純額)	690,084	730,589
有形固定資産合計	14,227,376	14,401,138
無形固定資産	521,691	778,227
投資その他の資産		
投資有価証券	12,017,715	11,861,254
退職給付に係る資産	67,408	117,430
その他	247,729	261,404
投資その他の資産合計	12,332,853	12,240,090
固定資産合計	27,081,921	27,419,456
資産合計	56,672,737	59,450,750

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,256,778	3,954,884
未払金	839,820	812,146
未払法人税等	607,013	1,351,647
賞与引当金	717,500	718,076
役員賞与引当金	79,752	41,554
環境対策引当金	—	426,000
設備関係未払金	459,535	983,910
資産除去債務	—	82,698
その他	655,448	1,067,016
流動負債合計	7,615,849	9,437,935
固定負債		
繰延税金負債	2,655,149	2,186,638
退職給付に係る負債	144,956	127,775
長期未払金	15,600	19,659
長期預り保証金	102,890	92,200
資産除去債務	9,430	5,730
その他	27,652	21,528
固定負債合計	2,955,679	2,453,533
負債合計	10,571,528	11,891,469
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,821,920	6,870,796
利益剰余金	28,513,077	30,368,637
自己株式	△3,171,070	△4,117,485
株主資本合計	38,097,149	39,055,170
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,469,379	6,613,546
繰延ヘッジ損益	3,275	4,400
為替換算調整勘定	697,997	947,951
退職給付に係る調整累計額	△1,156	26,718
その他の包括利益累計額合計	7,169,496	7,592,616
非支配株主持分	834,562	911,493
純資産合計	46,101,208	47,559,280
負債純資産合計	56,672,737	59,450,750

## (2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	36,838,413	33,531,848
売上原価	25,882,211	23,602,046
売上総利益	10,956,201	9,929,801
販売費及び一般管理費	5,899,060	5,731,894
営業利益	5,057,141	4,197,907
営業外収益		
受取利息	34,122	34,059
受取配当金	297,639	307,861
雑収入	41,884	60,855
営業外収益合計	373,646	402,776
営業外費用		
支払利息	1,260	1,308
為替差損	22,288	15,204
減価償却費	—	125,106
雑損失	17,340	6,207
営業外費用合計	40,890	147,827
経常利益	5,389,897	4,452,856
特別利益		
固定資産売却益	81,713	1,341
投資有価証券売却益	212,603	932,174
特別利益合計	294,317	933,516
特別損失		
固定資産売却損	—	10
固定資産除却損	24,093	10,546
減損損失	—	32,025
投資有価証券売却損	16,889	—
投資有価証券評価損	—	43,041
環境対策引当金繰入額	—	426,000
その他	—	7,379
特別損失合計	40,983	519,003
税金等調整前当期純利益	5,643,232	4,867,369
法人税、住民税及び事業税	1,383,761	1,992,523
法人税等調整額	94,044	△544,265
法人税等合計	1,477,806	1,448,258
当期純利益	4,165,426	3,419,111
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	4,079,580	3,327,674
非支配株主に帰属する当期純利益	85,845	91,437
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	684,465	144,166
繰延ヘッジ損益	△34,947	1,243
為替換算調整勘定	29,307	328,110
退職給付に係る調整額	△7,310	27,875
その他の包括利益合計	671,515	501,396
包括利益	4,836,941	3,920,508
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,747,509	3,750,794
非支配株主に係る包括利益	89,431	169,714



## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,933,221	6,803,377	25,790,799	△1,296,698	37,230,699
当期変動額					
剰余金の配当			△1,346,506		△1,346,506
親会社株主に帰属する当期純利益			4,079,580		4,079,580
自己株式の取得				△1,885,533	△1,885,533
自己株式の処分		18,542		11,161	29,704
従業員奨励福利基金拠出			△10,795		△10,795
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	18,542	2,722,278	△1,874,372	866,449
当期末残高	5,933,221	6,821,920	28,513,077	△3,171,070	38,097,149

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	5,784,914	34,721	675,778	6,154	6,501,567	828,145	44,560,413
当期変動額							
剰余金の配当							△1,346,506
親会社株主に帰属する当期純利益							4,079,580
自己株式の取得							△1,885,533
自己株式の処分							29,704
従業員奨励福利基金拠出							△10,795
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	684,465	△31,445	22,219	△7,310	667,929	6,416	674,345
当期変動額合計	684,465	△31,445	22,219	△7,310	667,929	6,416	1,540,795
当期末残高	6,469,379	3,275	697,997	△1,156	7,169,496	834,562	46,101,208

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,933,221	6,821,920	28,513,077	△3,171,070	38,097,149
当期変動額					
剰余金の配当			△1,460,915		△1,460,915
親会社株主に帰属する当期純利益			3,327,674		3,327,674
自己株式の取得				△986,983	△986,983
自己株式の処分		48,876		40,568	89,444
従業員奨励福利基金拠出			△11,198		△11,198
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	48,876	1,855,560	△946,414	958,021
当期末残高	5,933,221	6,870,796	30,368,637	△4,117,485	39,055,170

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	6,469,379	3,275	697,997	△1,156	7,169,496	834,562	46,101,208
当期変動額							
剰余金の配当							△1,460,915
親会社株主に帰属する当期純利益							3,327,674
自己株式の取得							△986,983
自己株式の処分							89,444
従業員奨励福利基金拠出							△11,198
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	144,166	1,124	249,953	27,875	423,119	76,930	500,050
当期変動額合計	144,166	1,124	249,953	27,875	423,119	76,930	1,458,071
当期末残高	6,613,546	4,400	947,951	26,718	7,592,616	911,493	47,559,280

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	5,643,232	4,867,369
減価償却費	950,946	1,436,547
減損損失	—	32,025
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,399	△84
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	33,248	△17,180
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△40,519	△12,144
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△178,555	426,000
受取利息及び受取配当金	△331,761	△341,921
支払利息	1,260	1,308
為替差損益 (△は益)	△6,175	△25,139
投資有価証券売却損益 (△は益)	△195,714	△932,174
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	43,041
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△57,620	9,215
売上債権の増減額 (△は増加)	△147,820	△260,705
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,586,099	1,301,203
預り保証金の増減額 (△は減少)	△345	△10,689
仕入債務の増減額 (△は減少)	361,619	△312,545
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△465,740	524,652
未払消費税等の増減額 (△は減少)	4,898	298,176
その他	△118,538	177,576
小計	2,864,915	7,204,530
利息及び配当金の受取額	331,761	341,921
利息の支払額	△1,260	△1,308
法人税等の支払額	△1,756,211	△1,266,998
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,439,205	6,278,145
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△636,300
定期預金の払戻による収入	290,100	—
有形固定資産の取得による支出	△2,606,730	△851,237
有形固定資産の売却による収入	286,384	5,212
無形固定資産の取得による支出	△150,514	△414,762
投資有価証券の取得による支出	△1,165	△1,176
投資有価証券の売却による収入	401,966	1,264,101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,779,960	△634,162
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△1,346,506	△1,460,915
非支配株主への配当金の支払額	△79,666	△89,310
自己株式の取得による支出	△1,885,533	△986,983
その他	△8,519	△8,006
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,320,225	△2,545,215
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,418	72,509
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,644,561	3,171,276
現金及び現金同等物の期首残高	11,410,777	7,766,215
現金及び現金同等物の期末残高	7,766,215	10,937,491

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

## (表示方法の変更)

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「環境対策引当金の増減額」、「未収消費税等の増減額」および「未払消費税等の増減額」は金額の重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示しておりました△757,935千円は環境対策引当金の増減額△178,555千円、「未収消費税等の増減額」△465,740千円、「未払消費税等の増減額」4,898千円、「その他」△118,538千円として組み替えております。

## (セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、当社及び子会社の構成単位に分離された財務諸表に基づき、製品・サービス別に構成した事業単位について、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社は、「機能性製品」、「環境衛生製品」を報告セグメントとしております。

「機能性製品」は、化粧品用原料、ウールグリース誘導体、リン脂質、機能性コーティング剤、樹脂添加剤、植物性油脂、合成樹脂製品などの製造販売及び仕入販売、薬理・安全性試験の受託を行っております。「環境衛生製品」は、業務用洗剤、薬用石けん液、除菌・殺菌剤などの製造販売を行っております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	機能性製品	環境衛生 製品	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	28,448,089	8,073,433	36,521,522	—	36,521,522	—	36,521,522
その他の収益	—	—	—	316,890	316,890	—	316,890
外部顧客への売上高	28,448,089	8,073,433	36,521,522	316,890	36,838,413	—	36,838,413
セグメント間の内部売上高又は振替高	282,952	31,015	313,967	31,207	345,174	△345,174	—
計	28,731,041	8,104,448	36,835,490	348,097	37,183,587	△345,174	36,838,413
セグメント利益	4,161,395	743,297	4,904,692	152,448	5,057,141	—	5,057,141
セグメント資産	31,333,683	3,686,291	35,019,975	1,862,199	36,882,174	19,790,563	56,672,737
その他の項目							
減価償却費	831,121	67,199	898,320	40,418	938,739	12,206	950,946
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,733,142	63,445	2,796,587	29,368	2,825,955	—	2,825,955

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額は、セグメント間消去△89,545千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産の金額19,880,108千円であります。全社資産の主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

(2) その他の項目の減価償却費の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。

3. セグメント利益は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	機能性製品	環境衛生 製品	計				
売上高							
顧客との契約から生じ る収益	26,195,914	7,083,228	33,279,143	—	33,279,143	—	33,279,143
その他の収益	—	—	—	252,705	252,705	—	252,705
外部顧客への売上高	26,195,914	7,083,228	33,279,143	252,705	33,531,848	—	33,531,848
セグメント間の内部売 上高又は振替高	206,614	27,752	234,367	125,964	360,331	△360,331	—
計	26,402,528	7,110,981	33,513,510	378,670	33,892,180	△360,331	33,531,848
セグメント利益	3,603,278	487,672	4,090,950	106,956	4,197,907	—	4,197,907
セグメント資産	32,023,942	3,297,168	35,321,110	1,675,550	36,996,661	22,454,089	59,450,750
その他の項目							
減価償却費	1,283,238	56,069	1,339,308	32,222	1,371,530	65,017	1,436,547
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,543,780	24,312	1,568,093	—	1,568,093	288,952	1,857,045

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額は、セグメント間消去△104,669千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産の金額22,558,758千円であります。全社資産の主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。
- (2) その他の項目の減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。
3. セグメント利益は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

## 4 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、事業分野に基づきセグメントを再編しております。

従来の「工業用製品」は「機能性製品」セグメントと名称変更し、「家庭用製品」のうち当社家庭用製品と「その他」のうち薬理・安全性試験の受託事業を編入しております。従来の「家庭用製品」セグメントは「環境衛生製品」と名称変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

## 5 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	機能性製品	環境衛生製品	その他	全社・消去	合計
減損損失	32,025	—	—	—	32,025

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,984.58円	2,074.07円
1株当たり当期純利益	174.42円	146.40円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	4,079,580	3,327,674
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	4,079,580	3,327,674
普通株式の期中平均株式数(株)	23,388,950	22,729,533

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。